



2026 BUSINESS REPORT

第43期 中間報告書

2025.4.1 ~ 2025.9.30

アイエーグループ株式会社

証券コード：7509

アイエーグループについて

当社は1984年に創業をいたしました。1996年9月には現スタンダード市場に株式を公開しております。2008年10月1日には純粹持株会社体制への移行に伴い、商号を株式会社アイエーからアイエーグループ株式会社に変更いたしました。

当社グループの創業の「志」は、グッドカンパニーを創ることにあります。当社グループが目指すグッドカンパニーとは、お客様および社会にとって存在価値の高い会社であり、社員にとってやりがいと自分自身の成長が見込める会社であります。社員各人はさまざまな知恵や新たな発想、そしてチャレンジ精神を持って当社グループに参加することにより、まさに「自己拡大の場」「自己実現の場」としていただきたいと考えます。会社のために“人”が在るのではなく、“夢を持った人”的に会社が在る、というように努めてまいります。私達は常に、明るく・元気に・楽しく、を合言葉に「志」の達成に向か、全社一丸となって努力をしてまいります。

企業理念

- 1 社員の成長と発展を願い、仕事環境の創出を致します。
- 2 社会との関わりを大切にし、豊かな社会作りに貢献致します。
- 3 時流変化を正しく認識し、絶えざる革新を行う企業経営に邁進致します。

事業展開

※2025年9月30日現在

首都圏・東北・東海・関西 合計 グループ全社	59 店舗
オートバックス	35 店舗
スーパー・オートバックス	7 店舗
テクノキューブ	12 店舗
アルカンシエル	5 店舗

東北エリア

オートバックス 10店舗
スーパー・オートバックス 2店舗

東海・関西エリア

オートバックス 5店舗
スーパー・オートバックス 1店舗
アルカンシエル 3店舗

首都圏エリア

オートバックス 20店舗
スーパー・オートバックス 4店舗
テクノキューブ 12店舗
アルカンシエル 2店舗

カー用品事業

日本最大のカー用品総合専門店チェーン「オートバックス」「スーパー・オートバックス」および車検専門店「テクノキューブ(以下TC)」のフランチャイジー店舗を展開

- 株式会社アイエー 神奈川・東京・岐阜 42店舗 (TC12店舗含)
- 株式会社アイエーオートバックス 宮城 12店舗
- 株式会社アイエーマネージメントサービス 提携企業の店舗指導・支援およびコンサルティング事業

ブライダル事業

ハウスウェディングスタイルの結婚式場の運営、各店舗における一般顧客向けレストラン運営の展開

- 株式会社アルカンシエル 南青山・新横浜・名古屋・新大阪・金沢 5店舗
- 株式会社アルカンシエルプロデュース ブライダル事業に関するコンサルティング事業

建設不動産事業

不動産開発・管理・仲介・販売の「不動産事業」と、電気自動車用充電システム、太陽光発電設備の販売施工を含む電気・建設工事の「建設・エネルギー事業」を展開

- 株式会社アイディーエム 不動産事業
- 株式会社アイエーエナジー 建設・エネルギー事業



代表取締役社長

古川 隆太郎

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

当社は、2025年9月30日をもちまして、第43期の中間連結会計期間(2025年4月1日から2025年9月30日まで)を終了いたしましたので、ここにご報告申し上げます。

当中間期における我が国経済は、雇用・所得環境が改善傾向にあり、景気は緩やかな持ち直しの動きが見られました。一方で、急激な物価上昇は落ち着きを見せているもの一部の食料品等においては上昇傾向であるほか、不安定な国際情勢や諸外国の金融政策に伴う為替の変動等による

消費マインドの動向を注視する必要があり、今後の国内経済の見通しは不透明な状況が続いております。

そのようななか、当社グループにおいては基幹事業であるカー用品事業は増収減益、ブライダル事業は減収減益、建設不動産事業は増収増益となりました。なお、セグメント別の状況は以下の通りとなります。売上高につきましてはセグメント情報等の外部顧客への売上高を基準としております。

(カー用品事業)

一部のタイヤメーカーによる値上げが2025年6月に実施され、値上げ前の営業活動による需要取り込みに注力した結果、タイヤ販売および付随するタイヤ交換工賃が好調に推移しました。また、強化部門である車両販売は、中古車取引相場の影響を受けにくい小売販売に注力し前年を上回る推移をしました。その結果、売上高については前年同期と比べ増収となりました。利益面については、中古車相場価格の変動および未稼働商品在庫処分による粗利の減少と、従業員の待遇向上による費用と売上高に伴う支払ロイヤリティの増加により、前年同期と比べ減益となりました。なお、2025年7月1日付で秋田県において営業するオートバックス店舗4店舗を事業譲渡しました。

(ブライダル事業)

2024年4月以降の施設見学者数が、主に名古屋・大阪において当初の見込みより減少をしたため、当中間期の婚礼組数の受注に苦戦をしました。これにより前年同期と比べ減収減益となりました。

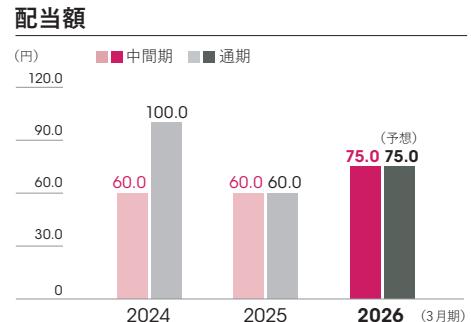
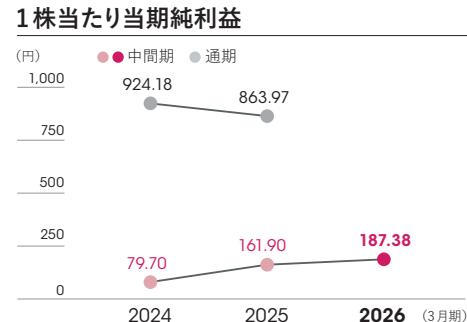
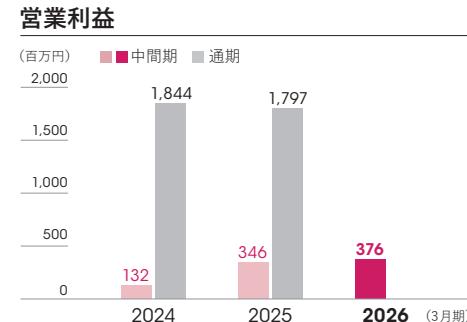
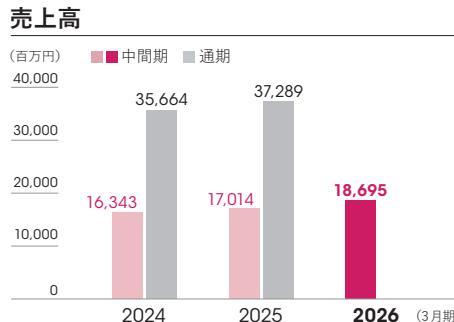
(建設不動産事業)

不動産事業において保有する不動産物件の戦略的な売却を実施するとともに、収益性を重視した優良賃貸物件の賃貸稼働率の向上に努めたことと、建設・エネルギー事業において受注している大型工事案件の工事進捗を基準とした売上計上により、前年同期と比べ増収増益となりました。

(その他の事業)

売上高について、内訳は保有する不動産の賃貸売上となりますので、前年同期とほぼ同等の実績となりました。利益面については、販売費および一般管理費の低減に努めた結果、前年同期と比べ増益となりました。

以上の結果、当中間期の売上高は18,695百万円(前年同期比9.9%増)となり、営業利益は376百万円(同8.6%増)、経常利益は418百万円(同3.3%増)、親会社株主に帰属する中間純利益は272百万円(同15.8%増)となりました。



(注) 1株当たり当期純利益は期中平均発行済株式総数に基づき、算出しております。なお、それぞれ自己株式数を控除した株式数によって算出しております。

2021-2025

2021年3月期～2025年3月期振り返り

事業別振り返り

カー用品事業	●自動車の販売・買取事業(以下、カーズ事業)の拡大が売上を大きくけん引 ●戦略商品であるタイヤ、オイル等の伸長による利益増 ●コスト上昇に伴う商品・サービス価格の見直しも売上を押し上げ
ブライダル事業	●新型コロナの影響を大きく受けたがその後は回復基調 ●列席者数および婚礼単価の上昇による利益改善 ●パンケットの稼働率向上に向けて法人向け一般宴会やアニバーサリーレストランを行い売上拡大に貢献
建設不動産事業	●21年3月期～22年3月期は保有不動産物件の戦略的売却を実施 ●23年3月期に不動産事業組織再編を行い、効率的な運営ができる体制を構築 ●23年3月期以降は計画的な収益不動産物件の仕入・販売に注力

業績の推移 (百万円)	2021 3月期	2022 3月期	2023 3月期	2024 3月期	2025 3月期	売上高		セグメント利益		営業利益		ROE			
						2021 3月期	2022 3月期	2023 3月期	2024 3月期	2025 3月期	2021 3月期	2022 3月期	2023 3月期	2024 3月期	2025 3月期
カー用品事業	売上高	26,848	28,045	29,736	29,576	31,951									
	セグメント利益	1,001	1,001	977	1,157		1,354								
	利益率	3.7%	3.6%	3.3%	3.9%		4.2%								
ブライダル事業	売上高	2,720	3,636	3,984	4,235		4,241								
	セグメント利益	▲2,400	▲462	215	312		238								
	利益率	—	—	5.4%	7.4%		5.6%								
建設不動産事業	売上高	2,783	3,863	1,463	1,566		1,084								
	セグメント利益	732	723	87	248		34								
	利益率	26.3%	18.7%	6.0%	15.9%		3.2%								
グループ計	売上高	32,624	35,831	35,507	35,664		37,289								
	セグメント利益	▲652	1,339	1,378	1,844		1,797								
	利益率	—	3.7%	3.9%	5.2%		4.8%								

直近の歩み

- 2021.3/19 ●「オートバックス・利府店」新規オープン
- 6/25 ●「オートバックス秋田店」新規オープン
- 7/31 ●「アルカンシエルベリテ大阪」閉館
- (株)IDMに、(株)IAGアセットを吸収合併
- 12/31 ●「オートバックス仁井田店」譲渡
- 2022.3/27 ●「アルカンシエルガーデン名古屋」閉館
- 12/1 ●(株)IDMに、子会社4社を吸収合併
- 2023.3月期 ●式場活用のため法人向け一般宴会の営業開始
- 2024.1/31 ●コメダ事業譲渡
- 3/21 ●(株)アイエーエナジーを設立
- 2025.3月期 ●売上・営業利益共に過去最高を更新(カー用品事業)



2026-2028

2030年に向けて

2030

グループが目指す姿と数値目標

アイエーグループは
「グッドカンパニー」を目指します

売上高

460 億円

営業利益

20 億円

ROE

8 %以上

目標実現に向けた取り組み方針

グループ経営マスタープラン

～2030年に向けて～ 進化と挑戦

理念の承継と共有

- 企業理念の創業世代からの承継とグループ内共有

時流にあった人材の育成と発掘

- 事業ごとの最適な人材採用・育成とさらなる人材活用の推進
- 「最高の目標を設定できるリーダー(経営者)」層の育成

グループ事業の進化

- 各事業別の中期計画を策定し推進
- 事業ごとの強みを活かし、関連する周辺事業領域を拡大

経営基盤の強化

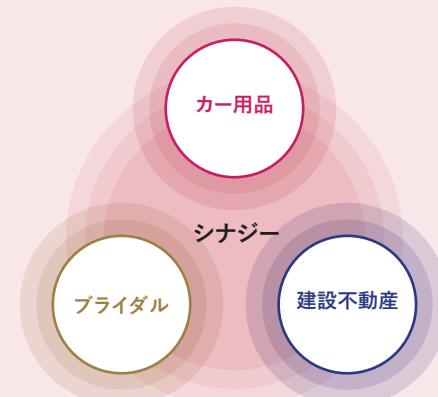
- コーポレートガバナンス・リスクマネジメントの強化
- デジタル化推進による業務効率化



実現に向けた計画の全体像

基本戦略

地域に根差した店舗運営を維持継続し、
その安定的な収益基盤をもとに
既存事業とのシナジーが見込める
「周辺事業領域の拡大」を図る



数値計画

	2025 3月期 実績	2026 3月期 計画	2027 3月期 計画	2028 3月期 計画
(百万円)	37,289	39,500	40,100	43,700
売上高	37,289	39,500	40,100	43,700
売上総利益	17,661	18,800	19,100	20,000
売上総利益率	47.4%	47.5%	47.6%	45.7%
営業利益	1,797	1,610	1,710	1,810
営業利益率	4.8%	4.1%	4.3%	4.1%

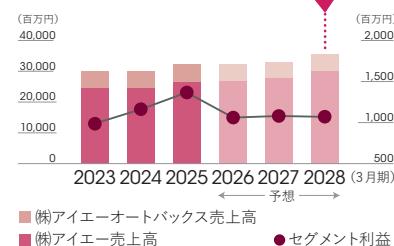
3か年の事業戦略

※ 数値は連結相殺前

カー用品

2028年3月期目標

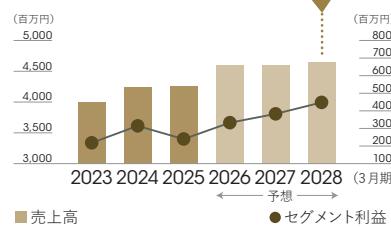
売上高
350億円 | セグメント利益
10.6億円



ブライダル

2028年3月期目標

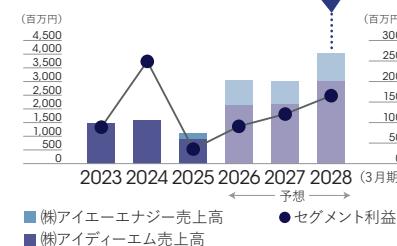
売上高
46.5億円 | セグメント利益
4.4億円



建設不動産

2028年3月期目標

売上高
40.5億円 | セグメント利益
1.6億円



① カー用品は、戦略商品の位置づけである
タイヤ等の継続的な拡販と、安定した
客数と収益の確保に向けた社会変化
対応や各種効率化を推進。

② カーズ事業は25年3月期で売上60億
円を突破。さらなる事業成長に向けて、
環境整備として人材力・組織力を高め、
カー用品販売・整備・保険等の付帯販売
を強化する。

③ 27年3月期・28年3月期にかけて既存
エリアのドミナント戦略を軸とした出店
を計画に含めているため、準備含めて
一部費用増。人材力・組織力強化を踏
まえて、29年3月期以降のさらなる事業
成長の礎とする。

① 当社の出店エリアである大都市圏を中心
に競争は激化していると認識。適切な
広告投下や新たなマーケティング手法
の開発、継続的な人材育成を進めること
で、さらなる質の向上を目指し、「感謝を
伝える場」としての結婚式を訴求していく。

② 婚礼以外には、法人・個人向けの宴会や
イベント利用の受注にも注力することで、
施設並びにバンケットごとの稼働率
向上に努める。

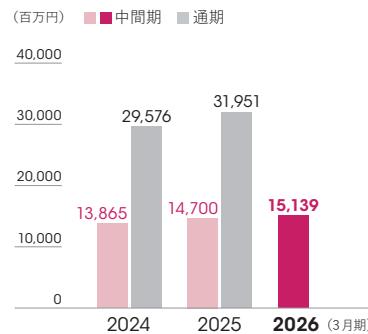
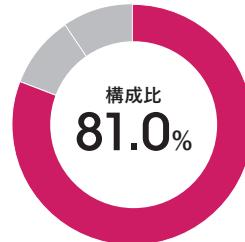
③ 26年3月期は継続的な広告投下に伴う
受注増と25年3月期に導入した一部商
品単価見直しによる利益増を計画。27年
3月期・28年3月期は商品力強化と各種
経費コントロールにより利益率改善に
努める。

① (株)アイディーエムは、直近3年間は仕入
が進み、26年3月期以降再び物件入替
による売上増を目指す。引き続き大都
市圏の一棟収益マンション並びに区分
所有物件の仕入れを進め、保有期間中
に付加価値を高め、売却に結びつける。

② (株)アイエーエナジーは、26年3月期は
大型建築案件の施工による大幅な売上
増を見込む。また、各企業とのアライア
ンスを強化し、太陽光発電設備・電気自
動車用充電システム等を含む建設・電気
工事受注により売上増を目指す。

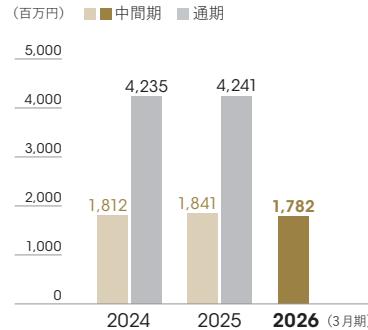
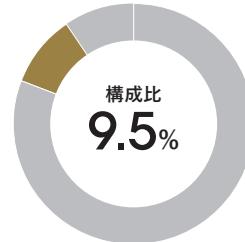
カー用品事業

売上高
15,139百万円



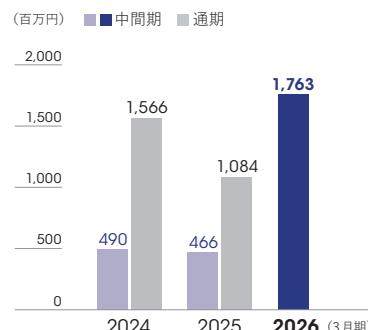
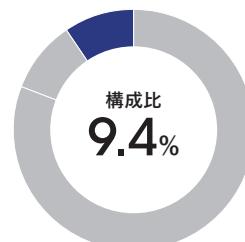
ブライダル事業

売上高
1,782百万円



建設不動産事業

売上高
1,763百万円



カー用品事業



Topics 1

大型タイヤ預かり専用倉庫の竣工



スーパー オートバックス仙台ルート45の隣地に、当社全体で6か所目のタイヤ預かり倉庫を建築し営業を開始しました。当倉庫では3,078セットを預かることが可能であり、現在運用中の岩沼バイパス倉庫と合わせて仙台エリア全域のタイヤ預かり事業の効率化を実現します。

Topics 2

子どもアドベンチャー カレッジの開催

スーパー オートバックス横浜ベイサイドにおいて、横浜市教育委員会主催の夏休み体験学習プログラムに参画し、「オートバックスのお仕事を体験しよう」を開催しました。未来を担う子供たちにカー用品を身近に感じてもらい、地域社会との繋がりを大事にしていきます。



ブライダル事業



Topics 1

口コミランキングにて 全式場が高評価を獲得

口コミサイト「みんなのウェディング」の満足度ランキングにおいて、当社の全式場が高い評価を受けています。なかでも「アルカンシエル luxe mariage 名古屋」は愛知県の総合満足度で1位を受賞し、他式場も料理・立地等の部門で1位を受賞しました。

Topics 2

模擬披露宴フェアの開催

コロナ禍で結婚式の延期や中止が発生し、挙式・披露宴に参加したことのない方が増えたことを受け、実際の披露宴に近い形で模擬体験フェアを企画しました。5店舗すべてで上期に計15回開催し、多数ご参加いただき、その場でお申込み頂く事例もありました。



建設不動産事業



Topics—不動産売買・賃貸管理

収益不動産物件の取得

愛知県名古屋市において、名古屋駅から地下鉄で1駅という利便性の高いエリアに、安定した賃料収入が見込める物件である「Lives Residence太閤通」を取得しました。また、上期において保有する物件を2棟売却し、定期的な物件入れ替えを行っています。



Topics—建設・エネルギー

EV充電器 Wallbox PULSAR PLUS の国内販売を一任

Wallbox Chargers SL 社製のスマートEV充電器 PULSAR PLUS およびオプション機器の国内総販売代理を一任されており、同機器の販売・設置を全国で行っています。同時期に新設した販売パートナー制度を通じて一緒に広げる仲間を募集開始しました。



会社概要

会社概要 (2025年9月30日現在)

商号	アイエーグループ株式会社
設立	1984年3月21日
資本金	13億1,410万円
商号変更	2008年10月1日
代表者	代表取締役社長 古川 隆太郎
本社	神奈川県横浜市戸塚区品濃町545番地5
事業内容	グループ全体の経営方針を策定し明示するとともに、各種の専門サービスをもってグループ各社の事業運営を支援すること。
ホームページ	https://www.ia-group.co.jp/
社員数	1,051名
株式上場取引所	東京証券取引所 (スタンダード市場 証券コード7509)
取引銀行	横浜銀行 東戸塚駅前支店 三井住友銀行 横浜駅前支店 三菱UFJ銀行 戸塚駅前支店 みずほ銀行 横浜駅前支店 三菱UFJ信託銀行 本店 大垣共立銀行 岐阜支店

役員 (2025年9月30日現在)

代表取締役社長	古川 隆太郎
取締役会長	古川 教行
専務取締役	小野 敦
常務取締役	岡野 良信
取 締 役	足立 浩二
取 締 役	藤井 敏光
取 締 役	佐野 尚見
取 締 役	小森 忠明
取 締 役	川村 倫大
常勤監査役	細矢 公司
監 査 役	齊藤 浩司
監 査 役	林 謙

(注)1. 取締役佐野尚見氏、取締役小森忠明氏および取締役川村倫大氏は、社外取締役であります。
2. 監査役齊藤浩司氏および監査役林謙氏は、社外監査役であります。
3. 監査役齊藤浩司氏は、公認会計士の資格を有しております。監査役林謙氏は、税理士の資格を有しております。
4. 当社は、取締役佐野尚見氏、取締役小森忠明氏および取締役川村倫大氏、ならびに監査役齊藤浩司氏および監査役林謙氏を東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出ております。

株式の状況 (2025年9月30日現在)

発行可能株式総数	5,348,800株
発行済株式の総数	1,645,360株
株主数	812名

大株主 (上位10名)

株主名	持株数(株)	比率(%)
有限会社草創	580,400	39.80
株式会社SNホールディングス	56,100	3.85
内藤征吾	48,700	3.34
古川教行	48,580	3.33
古川恵子	48,360	3.32
小黒良太郎	46,800	3.21
岡 秀朋	44,600	3.06
株式会社オートバックスセブン	36,000	2.47
小黒美樹子	30,600	2.10
株式会社SBI証券	30,600	2.10

(注) 持株比率は自己株式(187,194株)を控除して計算しております。

主要関係会社

(2025年9月30日現在)

■ 株式会社アイエー <https://www.i-a.co.jp/>

● 株式会社アイエーオートバックス

カー用品事業

日本最大のカー用品総合専門店チェーン「オートバックス」「スーパー オートバックス」および車検専門店「テクノキュー」のフランチャイジー店舗の経営

● 株式会社アイエーマネージメントサービス

提携企業の店舗指導・支援およびコンサルティング事業

■ 株式会社アルカンシエル <https://www.arcenciel-g.jp/>

● 株式会社アルカンシエルプロデュース

ブライダル事業

ハウスウェディングスタイルの結婚式場の経営
ブライダル施設の再生投資事業およびブライダル事業に関わる
コンサルティング事業

■ 株式会社アイディーエム <https://www.idm-net.jp/>

不動産事業

不動産開発・管理・仲介・販売

■ 株式会社アイエーエナジー <https://www.ia-e.co.jp/>

建設・エネルギー事業

電気自動車(EV)用充電設備、太陽光パネルの設置提案・
施工業務、建設業務